

問1 スーパーマーケットが、駐車場を広くしたり、お店の入り口に季節の品物を置いたりする主な目的は何でしょうか。

1. お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため
2. 働いている人の休憩場所を広くするため
3. お店の建物をかっこよく見せるため
4. 近所の人に騒音で迷惑をかけないようにするため

問2 工場で作られた製品を、遠くの地域や消費者の家まで届けるために、主に使われているのりものはどれですか？

1. 船
2. ヘリコプター
3. トラック
4. 飛行機

問3 駅のまわりなどに、肉屋さんや魚屋さんなど、いろいろな専門店が集まっている場所を何といいますか。

1. 商店街
2. 工場
3. コンビニエンスストア
4. ショッピングモール

問4 コンビニエンスストアは、私たちの生活の近くでどんな役割をはたしていますか？

1. たくさんの服を一度にたくさん買う場所
2. 大きな家具や家電製品をじっくり選ぶ場所
3. 急な買い物や、すぐ食べる食料を手に入れる場所
4. まとめて買って食料を保存する場所

問5 鉄鋼業の工場が、海に近い場所に作られることが多いのはなぜでしょう。その理由として最も適切なものを選びましょう。

1. 海外から運ばれてくる重い原料を船から直接運び込みやすいから
2. 鉄製品を船で売ることがないから
3. 海からの風で工場を冷やすため
4. 海辺のほうが鉄を加工しやすいから

問6 農家でとれた野菜は、どうして一度「青果市場」のような場所に集められるのでしょうか。その理由として正しいものはどれですか。

1. 野菜をトラックに乗せかえるためだけに使うため
2. 多くの野菜を効率よく全国のお店に配るため
3. 野菜を洗ってきれいにするため
4. 野菜を長い間保存して値段を上げるため

問7 スーパーマーケットで、お客さんがいつでも欲しい商品を買えるように、棚の商品が少なくなったときに新しいものを足してきれいに並べる仕事を何といいますか。

1. 品出し
2. レジ打ち
3. 仕入れ
4. 接客

問8 食品工場で、仕事が忙しくて時間が足りないときでも、決して省略してはいけないことは何ですか？

1. 工場の中での挨拶
2. 衛生管理のための作業
3. 工場の宣伝活動
4. 休憩時間の延長

問9 製品をトラックで日本全国の町へ効率よく送るために、工場がわざわざ選ぶことが多い場所はどこですか。

1. 高速道路の入り口の近く
2. 海の中
3. 静かなお寺の中
4. せまい路地

問10 食品工場で、製品をきれいな状態のままお店に届けるために、一番最後に行われる大切な作業は何ですか。

1. 原料の準備
2. 混ぜ合わせる
3. 包装する
4. 加熱する

問11 食品工場で働く人が、作業をはじめる前に必ず行う「最も大切なこと」は何ですか？

1. 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック
2. 製品の値段を安く決めること
3. 工場の窓をすべて開けること
4. 機械のスピードを速めること

問12 お店で、シャンプーや洗剤の「つめかえ用」の商品が売られている一番の理由は何ですか。

1. 容器にお金がかかっていないので、中身が全て無料になるから
2. プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため
3. つめかえ用の方が、必ず中身が多く入っているから
4. シャンプーを別の液体に混ぜて使うため

問13 農家でとれた野菜が、私たちの家にとどくまでには、いろいろな場所を通ります。たくさんの野菜がいったん集められて、そこからスーパーマーケットや八百屋さんに配られる場所を何といいますか。

1. ショッピングモール
2. 直売所
3. 青果市場
4. デパート

問14 なぜ、製品によって使う「原料」がちがうのでしょうか。もっとも適切な理由を選びましょう。

1. 製品の使い道や性質に合わせて、びったりのものを選ぶため
2. 昔から決まっている材料を必ず使うため
3. どの原料を使っても同じ製品ができるため
4. 工場が一番安く買えるものを使うため

問15 食品工場で、原料の準備から製品の完成まで、作業の順番が決まっているのはなぜですか。

1. 効率よく、衛生的に製品を作るため
2. 働く人の人数を減らすため
3. 決まった時間に工場を閉めるため
4. 機械を動かす時間を短くするため

問16 鉛筆（えんぴつ）を作るために、木材といっしょに使われる原料は何でしょう。

1. 石油
2. 砂
3. 布
4. 黒鉛（こくえん）

問17 使い終わったものを捨てずに、原料にもどして新しい製品に作り変えることを何といいますか。

1. しょうひ
2. むだづかい
3. リサイクル
4. ごみぶんべつ

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 1 お客さんが買い物に来やすく、買い物をしやすくするため	お店は、たくさんの人にお買い物をしてもらうために、車で来やすいように駐車場を整えたり、入り口に旬の品物を並べて季節感を出したりして、お客さんが買い物を楽しみやすくする工夫をしています。
問2	答え 3 トラック	製品を全国各地へ運ぶためには、道路を通して細かな場所まで移動できるトラックが主に活用されています。多くの製品がトラックに積み込まれ、効率よく届けられています。
問3	答え 1 商店街	専門店がひとつの場所に集まることで、買い物をしやすくした地域を商店街と呼びます。お店が並んでいるため、新鮮な食材やこだわりの品物を一度に見て選ぶことができるのが特徴です。
問4	答え 3 急な買い物や、すぐ食べる食料を手に入れる場所	コンビニエンスストアは、住宅地や駅の近くなど、利用者が生活する場所のすぐそばにあることが特徴です。そのため、今すぐに必要になったものや、その場で食べるための食料を、時間をかけずに買いに行くときにとっても便利です。
問5	答え 1 海外から運ばれてくる重い原料を船から直接運び込みやすいため	鉄鉱石や石炭はとても重く、大量に運ぶ必要があります。工場を海沿いに作れば、海外から届いた船から直接原料を運び込めるため、運ぶ手間や費用を少なくすることができます。
問6	答え 2 多くの野菜を効率よく全国のお店に配るため	もし市場がなければ、農家はバラバラにたくさんのお店へ直接野菜を運ばなければならず、大変な手間がかかります。市場があることで、多くの野菜を一度に仕分けし、スーパーや八百屋さんへスムーズに届けることができるようになります。
問7	答え 1 品出し	売り場の棚を確認し、商品が少なくなっていたら在庫から補充してきれいに並べ直す作業は「品出し」と呼ばれます。単に並べるだけでなく、お客さんがいつでも欲しいものを手に取れるように、常に在庫の状況をチェックすることがとても大切です。
問8	答え 2 衛生管理のための作業	食品工場でも最優先されるべきは、製品の安全を守ることです。たとえ仕事が忙しくても、食中毒や異物混入を防ぐための手洗いや清潔な服装といった衛生管理をおろそかにすると、安全な食品を作ることができなくなってしまいますため、どんなときも必ず守らなければなりません。
問9	答え 1 高速道路の入り口の近く	完成した製品をトラックで素早く全国に届けるためには、交通の便が良い場所が選ばれます。高速道路の入り口に近い場所だと、トラックでの移動がスムーズになり、輸送の時間を短くすることができます。
問10	答え 3 包装する	製品を袋や箱に入れる「包装」は、出来上がった製品が汚れたり傷んだりしないように守るために行われます。この作業を終えることで、製品は出荷できる状態となります。
問11	答え 1 丁寧な手洗いや身だしなみのチェック	食品工場では、食中毒や異物混入といった事故をふせぐために、作業員が清潔でいることが何よりも大切です。作業の前に行う丁寧な手洗いは、消費者に安全な食品を届けるための、工場で働く人の最も基本的な心構えです。
問12	答え 2 プラスチックの容器を繰り返し使うことで、ごみを減らすため	つめかえ用を使うことで、新しくプラスチック容器を買わずに済みます。これにより、プラスチックのごみを減らすことができ、環境にやさしい取り組みになります。
問13	答え 3 青果市場	青果市場は、全国から野菜が集まり、それを小売店などに分け合うための「中継地点」の役割をしています。市場があることで、多くの野菜を効率よく必要なお店へ運ぶことができる仕組みになっています。
問14	答え 1 製品の使い道や性質に合わせて、ぴったりのものを選ぶため	製品を作るときには、その製品をどんな風に使いたいかによって、ふさわしい原料が選ばれます。たとえば、丈夫なものが必要なら金属を、軽くて形を変えやすいものならプラスチックを使うなど、原料の性質をいかして製品が作られています。
問15	答え 1 効率よく、衛生的に製品を作るため	食品工場では、誰が作っても同じ品質で安全なものを作る必要があります。順番をしっかりと決めることで、ミスを防ぎ、効率よく、そして清潔に製品を作り続けることができます。
問16	答え 4 黒鉛（こくえん）	鉛筆は、外側の部分は木材でできていますが、文字を書く中心の部分には「黒鉛」という鉱物が使われています。このように、一つの製品でも、それぞれの部品の役割に合わせて別の原料が組み合わせられています。
問17	答え 3 リサイクル	一度使ったものをそのまま捨てるのではなく、再び資源として使うことでごみを減らす取り組みのことをリサイクルといいます。資源を大切に使い、地球環境を守るためにとても重要なことです。